

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【3】 管理の見直し】

## 炭素繊維の採用による耐震補強の合理化

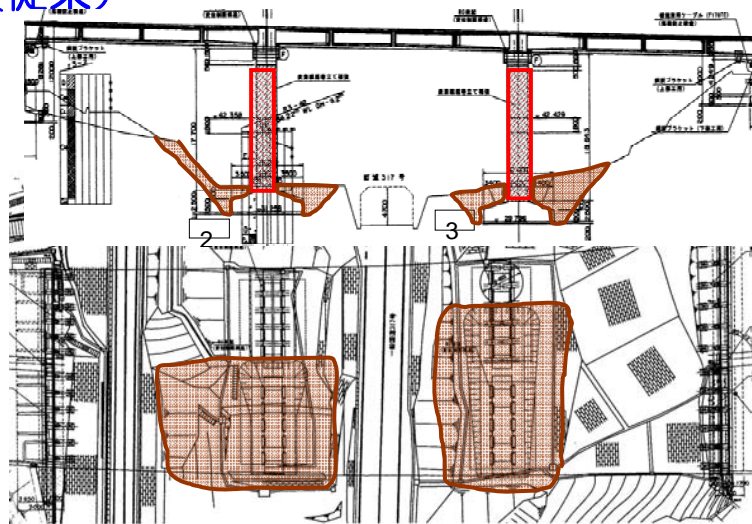
**工事名**：大浜高架橋他 1 橋耐震補強工事

**概要**：急峻な地形のため、通常の鉄筋コンクリート橋脚巻立て補強では、橋脚基礎部の補強も必要となり、掘削量も大規模となるものであったが、炭素繊維を用いた橋脚補強で、コスト削減が図れました。

**効果**：炭素繊維を用いることにより基部補強が不要となり、構造物掘削が少なくなり、仮設物工も不要となった。

■ **縮減額 29百万円** (対象橋脚数：2橋脚)

(従来)



(新)

